

## 小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会分析技術センター  
 (横浜市南区永田南1丁目2番34号)  
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法  
 測定時間 3,000秒  
 検体 町立小学校で児童に提供された給食を採取し測定した。

### 検査結果

(小学校)

検査日	測定結果			検体量
	放射性ヨウ素 [I-131]	放射性セシウム [Cs-134]	放射性セシウム [Cs-137]	
令和2年10月12日	検出せず < 0.46Bq/kg	検出せず < 0.45 Bq/kg	検出せず < 0.54 Bq/kg	2.2kg

「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

平成24年4月施行の新基準値は	}	飲料	10 (Bq / kg)
		牛乳	50 (Bq / kg)
		乳児用食品	50 (Bq / kg)
		一般食品	100 (Bq / kg)

測定した給食の献立は次のとおりです。

令和2年10月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉山牛丼</li> <li>・牛乳</li> <li>・のり酢あえ</li> <li>・リンゴ</li> </ul>
-----------	--